

授業科目名	スポーツ指導実践概論		授業形態	講義		授業科目区分		専攻科目 (指導実践科目)	
担当教員名	前田 博子・金高 宏文・濱田 幸二・濱田 初幸・北村 尚浩・竹中 健太郎・藤田 英二・塩川 勝行・坂口 俊哉					補助担当者名			
単位数	1 単位		履修年次	1年次		受け入れ人数		200名程度	
授業の概要	本講義では、3年次で履修する学外者を対象とした「スポーツ指導実習（必修）」に向け、認知（知識）的、情意(態度)的な準備を行う。選択できるスポーツ指導実習には、スポーツコーチ実習あるいは武道指導実習と、生涯スポーツ指導実習がある。しかし、多様な指導場面を理解するために、各実習の概略等を理解することを求める。授業では、まず受講生自身の大学入学までに受けたスポーツ指導体験を振り返り、スポーツ指導等への興味・関心を高める。その後、スポーツ指導実習に臨んだ学生の体験講話等を手がかりに、受講生自身の将来のスポーツ指導者像や実習の選択を考え、来るスポーツ指導実習への準備を図る。また、スポーツ指導で求められる適切な人間関係を結ぶコミュニケーション力の基礎についても学ぶ。								
授業の到達目標 及び成績評価の方法	授業の到達目標			成績評価の方法					
				授業期間				定期試験	その他
	授業	テスト	レポート	発表					
	■認知的領域	・ 自分自身が受けたスポーツ指導を振り返り、自らが関わろうとする将来のスポーツ指導への手がかり・指針を説明する。 ・ スポーツ指導の基礎的な理論やスキルを理解する。 ・ さまざまなスポーツ活動の場について理解する。			○				45
	■情意的領域	スポーツ指導及び実習に関わる事象や理論について興味・関心を持ち、それを積極的にかつ受講生同士で協力して探求しようとする。	○						55
■技能的領域									
成績評価の基準	毎時行なう授業内で行うレポート（55点：6点×8回+7点）と、3回の時間外レポート（40点：20点×2回）による要求課題の達成度を基に評価する。								
テキスト、教材 参 考 書	授業に必要な資料を最小限毎回配布するが、詳しい資料は「WebClass」より授業後にダウンロードすること。								
履修条件・ 関連科目	本授業後に開講する「キャリアデザインⅡ」も合わせて受講することが望まれます。			備考(教員メッセージ含む)		スポーツ指導実習の理解とともに、卒業後のスポーツや武道等との関わり方を積極的に考えて欲しい。			
オフィス・アワー									
授業計画									
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	前田 博子 金高 宏文	スポーツ指導実習について／スポーツ指導に必要な知識とスキル				WebClassで授業内容の復習			
2	金高 宏文 塩川 勝行	指導対象への対応について考える（コミュニケーション演習を含む）				1回目レポート（20点）提出 WebClassで授業内容の復習			
3	濱田 幸二 塩川 勝行	スポーツ活動の現場について／スポーツ指導実習報告				WebClassで授業内容の復習			
4	濱田 初幸 竹中 健太郎	武道活動の現場について／武道指導実習報告				WebClassで授業内容の復習			
5	前田 博子 北村 尚浩	コミュニティ・スポーツの現場について／生涯スポーツ指導実習報告①				WebClassで授業内容の復習			
6	藤田 英二	健康づくりの現場について／生涯スポーツ指導実習報告②				2回目レポート（20点）提出 WebClassで授業内容の復習			
7	坂口 俊哉	野外活動の現場について／生涯スポーツ指導実習報告③				WebClassで授業内容の復習			
8	金高 宏文	授業のまとめと学習の振り返り(7点)（コミュニケーション演習を含む）							